

## JAXA と我々の研究グループの研究契約の締結

衛星画像を利用した精密農業、情報化農業に関わる我々の研究グループ（近藤教授，飯田准教授，柳教務補佐員）の ALOS データを用いた研究の関係で，京都大学農学研究科と JAXA（宇宙航空研究開発機構宇宙利用ミッション本部）との間で，下記のように研究契約が締結されました。今後，当研究室の研究の一つの柱である「食と農の情報化」に関わる研究が推進されることが期待されます。



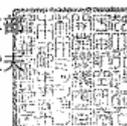
### 承 諾 書

08 利事進起案 0609001 号

平成 20 年 6 月 9 日

京都市左京区北白川追分町  
京都大学大学院農学研究科  
研究科長 奥村 正悟 様

東京都調布市深大寺東町 7-44-1  
独立行政法人 宇宙航空研究開発機構  
宇宙利用ミッション本部  
事業推進部長 道浦 俊太



「陸域観測技術衛星(ALOS)データ利用公募型研究(第2回公募)」研究契約の締結・更新に係る申込要領に基づき、平成 20 年 6 月 4 日付け文書にて申込まれた

PI 名：近藤 直 氏 (PI No. 320)

研究テーマ：高分解能光学センサの指向誤差評価および補償法に関する研究について、共同研究を実施することを承諾します。

本共同研究の実施については、「ALOS データ利用公募型共同研究約款(第 2 回公募)」([http://www.eorc.jaxa.jp/ALOS/ra/jra2\\_announce.htm](http://www.eorc.jaxa.jp/ALOS/ra/jra2_announce.htm))の定めに従い、添付の「共同研究作業計画書(研究スケジュール)」により、平成 20 年 6 月 9 日から開始することとします。

なお、ALOS データ利用公募型共同研究約款第 4 条第 1 項に定める研究協力者(CI)とは、添付の「研究協力者(CI)リスト」によるものとし、第 4 条第 2 項に定める JAXA 側研究者は、添付の「JAXA 側研究者リスト」によるものとします。

以上